

## 主題：神の奥義の執事

メッセージ 22

### ヘブル人への手紙に啓示されている召会

聖書：ヘブル 2:10-12. 3:14. 1:9. 3:6. 4:9. 12:22-24, 28. 13:20

- I. 召会は神の多くの子たちの生ける構成であり、彼らはキリストの復活の中で生み出されたキリストの多くの兄弟たちです——ヘブル 2:10-12. ローマ 8:29. ヨハネ 20:17. ヘブル 1:5. 5:5. 使徒 13:33. I ペテロ 1:3 :
- A. 神はわたしたちの神聖な御父であり、わたしたちは彼の神聖な子たちであり、彼の神聖な命から、彼の神聖な性質を伴って生まれました——ヨハネ 1:12-13. 20:17. エペソ 1:5. ガラテヤ 3:26. II ペテロ 1:4。
- B. わたしたちはキリストの多くの兄弟たちとして、長子と同じです。彼は神性で人性であり、わたしたちは人性で神性です——ヘブル 2:11. 1:6. ローマ 8:29。
- C. 召会は、二つの命と二つの性質が共に組み合わせられ、ミングリングされた有機体です——レビ 2:1-16 :
1. 召会は完全に命の事柄です。それは、神聖な命と、引き上げられ、復活させられた人の命です——ローマ 1:3-4。
  2. 召会は二つの性質、すなわち人の性質と神聖な性質を持っています。ですから、召会は人性で神性です——ヘブル 2:14, 11。
- II. 召会はキリストの団体のパートナーです—— 3:14. 1:9 :
- A. 主イエスは高く上げられて主またキリストとして就任し、神の活動を管理します。彼はまた合法的な相続者として定められ、神のエコノミーにおけるすべての事柄を受け継ぎました——使徒 2:36. ヘブル 1:2。
- B. 長子は神の定められた相続者であり、わたしたち、多くの子たちは救われて、彼の共同の相続人となり、救いだけでなく、彼と共に万物を受け継ぎました—— 3:14. ローマ 8:17. ガラテヤ 4:7. エペソ 3:6. テトス 3:7。
- C. キリストが神の長子として神の定められた相続者であり、わたしたちが神の多くの子たちとして彼の共同の相続人であるなら、わたしたちはキリストのパートナーです。わたしたちはキリストのパートナーとして彼の油塗りにあずかり、彼の活動の中で彼と協力して神のエコノミーの目標、すなわち、神聖な存在の栄光なる表現に到達します——ヘブル 3:14. 1:9. II コリント 1:21. 啓 21:10-11。
- III. 召会は神の家です——ヘブル 3:4-6. I テモテ 3:15-16 :
- A. 神の家は神の家族、すなわち、御父の命と実際の中にある神の子供たちの生ける構成です——ヨハネ 1:12-13. I ヨハネ 3:1. ローマ 8:16。
- B. 御父の家は、手順を経て究極的に完成された三一の神と、贖われ、再生され、造り変えられた彼の選びの民の、神性と人性の合併です——ヨハネ 14:2, 20。
- C. 内住のキリストはご自身をわたしたちの中へと建造し込み、わたしたちを彼の中へと建造し込んで、相互の住まいを生み出しつつあります——エペソ 3:17. ヨハネ

14:2-3, 23. サムエル下 7:12-14 前半。

**IV. 召会はキリストの拡大であり、安息日の安息です——ヨハネ 2:19, 21. 3:29 前半, 30.**

I コリント 12:12. ヘブル 3:6. 4:9 :

- A. 個人のキリストは神の安息日であり (マタイ 11:28-29)、召会はキリストの拡大です。ですから、召会も神の安息日の安息です。
- B. 召会は神の満足また安息です。なぜなら、神は召会の中で彼の表現と代行のための住まいを持つからです——エペソ 2:22。
- C. 神を満足させることができる唯一の状態があります。それは、神が彼の表現また代行となる一組の人を得る状態です——ヘブル 2:12. 3:6, 14。

**V. 召会に来ることは新しい契約に、また天の新エルサレムに来ることです—— 12:22-24.**

8:7-13. 11:10, 16. ガラテヤ 4:24-26 :

- A. 新しい契約、天のエルサレム、召会は一です。
- B. 新しい契約を受けることは新エルサレムに入り、召会に来ることです：
  - 1. ヘブル第 8 章は、律法の古い契約が新しい契約に置き換えられたことを示しています。
  - 2. ヘブル第 12 章は、わたしたちがシオンの山に、生ける神の都に、新しい契約の仲保者に、召会に来たと言っています—— 22-24 節。

**VI. 召会は揺り動かされない神の王国です—— 28 節 :**

- A. わたしたちが受けつつある揺り動かされない王国は、キリストと彼の拡大です：
  - 1. 王国は実は、わたしたちの内側の王国としての主ご自身です——ルカ 17:20-21. マルコ 4:3, 26。
  - 2. 召会は命におけるキリストの増し加わりですが、王国は行政におけるキリストの増し加わりです。
  - 3. 来たるべき時代に団体のキリスト、キリストと彼の勝利者たちは、大きな山となって地を満たし、全地を神の王国とします——ダニエル 2:35, 44-45。
- B. 今日わたしたちは召会の中で、神の王国の中に生きています——ヨハネ 3:3, 5. ローマ 14:17. 啓 1:9。
- C. この時代における召会生活としての神の王国は、苦難を耐え忍ぶことを通して、神聖な権威の中で訓練し装備するためであり、どのように命の中で王として支配するかを学ぶためです—— 9 節. 使徒 14:22. マタイ 18:18. ローマ 5:17。

**VII. 召会は神の群れであり、羊の大牧者としてのキリストのすべてを含む、優しい顧みの下にあります——ヘブル 13:20-21. I ペテロ 2:25. 5:2 :**

- A. 神は主イエスを死人の中から復活させて大牧者とならせ、神の永遠のエコノミーにしたがって新エルサレムを究極的に完成します——ヘブル 13:20。
- B. キリストの天の務めはおもに、神の群れとしての神の召会を牧養し、それが彼のからだを生み出し、使徒の務めがキリストの天の務めと協力して神の群れを牧養することです——ヨハネ 21:15-17。